

平成 26 年度 いわて車いすフレンズ

活動報告書



車いすの寄贈を通じてアジア諸国との国際交流
いわて車いすフレンズ
Iwate Prefecture Social Welfare Association Japan

岩手県社会福祉協議会



この活動は赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しています

<目 次>

1 いわて車いすフレンズとは.....	1
2 空飛ぶ車いすネットワーク.....	4
3 今年度のいわて車いすフレンズ活動.....	6
4 使用済み切手・書き損じハガキ等の提供.....	12
5 輸送ボランティア.....	21
6 各校今年度の活動紹介.....	22

1 いわて車いすフレンズとは

(1) 活動概要及び実績

「いわて車いすフレンズ」は、県内の工業高校・大学の生徒たちが、破損等のために使われなくなった車いすを修理・整備し、車いすを必要としている国内外の方々（主にアジアを中心とした海外の方々）に寄贈する活動で、平成15年度から取り組んでいます。

各参加校による修理活動のほか、多くの関係者の協力によるボランティアリレーに支えられています。

《これまでの車いす寄贈実績》

平成15年度（2003年度）の寄贈実績= 43台

平成16年度（2004年度）の寄贈実績= 106台

平成17年度（2005年度）の寄贈実績= 52台

平成18年度（2006年度）の寄贈実績= 38台

平成19年度（2007年度）の寄贈実績= 48台

平成20年度（2008年度）の寄贈実績= 123台

平成21年度（2009年度）の寄贈実績= 67台

平成22年度（2010年度）の寄贈実績= 36台

平成23年度（2011年度）の寄贈実績= 50台

平成24年度（2012年度）の寄贈実績= 35台

平成25年度（2013年度）の寄贈実績= 49台

平成26年度寄贈実績

寄贈月	寄贈先	台数	修理校
H26.7月	スリランカ	14台	いわて車いすフレンズ整備技術講習会 〔盛岡工業高校、黒沢尻工業高校、水沢工業高校、 一関工業高校、大船渡東高校、釜石商工高校〕
H26.9月	ネパール	7台	一関工業高校
H26.10月	スリランカ	9台	一関工業高校
H26.11月	ネパール	1台	整備技術講習会修理済み車いす（メガネの松田輸送ボランティア）
H26.12月	タイ	5台	宮古工業高校
計		36台	

※ 平成15年度～平成26年度（1月末現在）の累計寄贈台数 683台

(2) 後援及び活動のコーディネート

「公益財団法人日本社会福祉弘済会（東京都）」

全国的な工業高校生たちによる車いす修理活動「空飛ぶ車いす」の支援団体であり、いわて車いすフレンズも空飛ぶ車いすの参加団体の一つになっています。

(3) 車いすフレンズ活動の流れ

概ね次のような流れで実施されています。



(4) 活動参加学校・大学 (平成 26 年度)

1	岩手県立盛岡工業高等学校	盛岡市羽場 18-11-1
2	岩手県立黒沢尻工業高等学校	北上市村崎野 24-19
3	岩手県立水沢工業高等学校	奥州市水沢区佐倉河字道下 100-1
4	岩手県立一関工業高等学校	一関市萩荘字釜ヶ渕 50
5	岩手県立大船渡東高等学校	大船渡市立根町字冷清水 1-1
6	岩手県立釜石商工高等学校	釜石市大平町 3-2-1
7	岩手県立宮古工業高等学校	宮古市赤前 1-81
8	岩手県立久慈工業高等学校	野田村野田 26-62-17
9	岩手県立福岡工業高等学校	二戸市石切所字火行塚 2-1
10	岩手大学工学部社会環境工学科	盛岡市上田 4-3-5

【各校支援の社会福祉協議会】

盛岡工業高等学校	盛岡市社会福祉協議会
岩手大学工学部社会環境工学科	岩手県社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター
黒沢尻工業高等学校	北上市社会福祉協議会
水沢工業高等学校	奥州市社会福祉協議会
一関工業高等学校	一関市社会福祉協議会
大船渡東高等学校	大船渡市社会福祉協議会
釜石商工高等学校	釜石市社会福祉協議会
宮古工業高等学校	宮古市社会福祉協議会
久慈工業高等学校	久慈市社会福祉協議会
福岡工業高等学校	二戸市社会福祉協議会

【支援団体・協力企業及び全国の参加学校】

1	(公財) 日本社会福祉弘済会	6	(株) メガネの松田
2	「空飛ぶ車いすを応援する会」	7	(有) 東日本福祉機器商會盛岡営業所
3	(財) 岩手県国際交流協会	8	盛岡ユネスコ協会事務局
4	(株) 日通航空盛岡航空支店	9	社会福祉法人韓国福祉財団
5	岩手県青年海外協力隊を育てる会	10	JICA (独立行政法人国際協力機構)

2 空飛ぶ車いすネットワーク *印は輸送ボランティア実施 数字は参加年（平成）

<北海道・東北ブロック>

北海道 旭川藤女子高校*17 青森県 青森工業高校 17

岩手県 盛岡工業高校*15	岩手県 黒沢尻工業高校*15
岩手県 水沢工業高校*15	岩手県 一関工業高校*15
岩手県 宮古工業高校*15	岩手県 大船渡東高校*15
岩手県 福岡工業高校*15	岩手県 久慈工業高校*15
岩手県 釜石商工高校*15	岩手県 岩手大学工学部社会環境工学科*15

秋田県 秋田工業高校 17 秋田県 大館工業高校 17 秋田県 能代工業高校 17

秋田県 能代西高校 18 秋田県 男鹿工業高校 17 秋田県 由利工業高校 17

秋田県 大曲工業高校 17 秋田県 横手清陵学院高校 17 秋田県 湯沢翔北高校 17

福島県 小高工業高校 16 福島県 福島工業高校 21

福島県 白河実業高校 22 福島県 清陵情報高校 23

<関東ブロック>

栃木県 栃木工業高校*5 栃木県 真岡工業高校 16 群馬県 渋川工業高校 17

千葉県 京葉工業高校 18 千葉県 茂原樟陽高校 21 千葉県 筑波大学付属聴覚特別

支援学校 25 東京都 荒川工業高校 15

東京都 大森学園高校*13 東京都 蔵前工業高校*16 東京都 世田谷泉高校 17

東京都 新宿区立新宿中学校 17 東京都 北豊島工業高校* 23

神奈川県 小田原城北工業高校 15 神奈川県 神奈川総合産業高校 16

神奈川県 向の岡工業高校 16 神奈川県 神奈川工科大学* 16

<北陸・信越ブロック>

新潟県 新潟工業高校*16 新潟県 新潟医療福祉大学*18 新潟県 新潟東工業高校 22

長野県 武藏工大第二高校 16 長野県 長野工業高校 16 山梨県 甲府工業高校 24

<東海ブロック>

愛知県 名古屋工業高校 24 岐阜県 大垣工業高校*15 岐阜県 中津川工業高校 16

静岡県 御殿場高校 17 静岡県 伊豆総合高校 21 静岡県 掛川工業高校 20

静岡県 島田工業高校 23

<近畿ブロック>

京都府 伏見工業高校 22 京都府 洛陽工業高校 24 大阪府 堺工科高校 19

大阪府 生野工業高校 24 兵庫県 神戸科学技術高校 16 兵庫県 東播工業高校 16

兵庫県 相生産業高校 19 滋賀県 瀬田高校 19 滋賀県 八幡工業高校 22

滋賀県 安曇川高校 24

<中国・四国ブロック>

鳥取県 倉吉総合産業高校 *17

鳥取県 米子工業高校 *17

島根県 益田翔陽高校 23

愛媛県 新居浜工業高校 *12

愛媛県 新居浜工業高等専門学校 *20

愛媛県 伊方中学校 18

広島県 宮島工業高校 24

<九州・沖縄ブロック>

福岡県 浮羽工業高校 *17 福岡県 福岡工業高校 18 佐賀県 唐津工業高校 18

長崎県 長崎工業高校 19 沖縄県 美来工科高校 15 沖縄県 那覇工業高校 16

沖縄県 美里工業高校 16 沖縄県 宮古工業高校 16

<その他>

栃木ウエルフェア会(栃木工 OB) *9 森工車椅子会(東京大森 OB) *15 空飛ぶ車いす IN 神栖 22

《海外寄贈の様子》

「空飛ぶ車いす」では、学生が修理した車いすを直接現地に届けるとともに、現地の利用者や修理活動を行う現地ボランティアと交流・修理する活動も行っています。

本年度は7月にスリランカへ神奈川工科大学KWR、新潟医療福祉大学FWSの学生が訪問し、車いす136台を施設に寄贈しました。また施設の車いすの修理・整備作業も行いました。



(写真提供：福祉新聞社 佐々木 俊一さん)

3 今年度のいわて車いすフレンズ活動

«整備技術講習会»

日 時：平成 26 年 6 月 23 日（月）10:00～15:30

会 場：ふれあいランド岩手「ふれあいホール」

参加者：県内参加校 6 校（生徒及び教諭 36 名）

公益財団法人日本社会福祉弘済会 森井常務理事・加藤福祉部長

岩手大学 台湾からの留学生

1 開会

2 講習会

（1）オリエンテーション「私たちの整備した車いすはこうして届けられている！」

神奈川工科大学KWR 梅原 直人さん

（2）「アジア諸国の道でも動く車いすを整備しよう！part1・part2」

技術指導 有限会社東日本福祉機器商会 福祉用具専門相談員

佐々木 敏也さん(陸前高田出張所)

赤坂 裕樹さん(盛岡営業所)、工藤 彰一さん(盛岡営業所)

アドバイザー 神奈川工科大学KWR

梅原 直人さん

（3）「輸送時の破損を防ぐために車いすを梱包しよう！」

3 トラック積み込み・見送り

4 閉会

【オリエンテーション：私たちの車いすはこうして届けられている！】

昨年度、県内の高校生が整備し、タイに贈られた車いすの“その後”について、輸送の状況や現地で車いすの到着を待つ方々の様子が報告されました。

その中で現地では、日本のように道路の整備がされているところがわずかで、道路事情の悪い中で車いすが使われる場合が多いことや、車いすが高価なため、購入を断念せざるを得ない状況もあって、大変喜ばれること、また、日本から運ぶ際に使用する梱包材も現地では貴重品であるため、再利用できるよう粘着テープの素材にも気を付ける必要があることなどのお話がありました。

車いす整備技術講習会の様子

車いす修理・整備中



講習では、学校ごとにグループになり、東日本福祉機器商會の佐々木さん、赤坂さん、工藤さんから、車いすを修理するうえでのポイント、基本的な作業の仕方の説明を受け、作業に取り掛かりました。



車いすの状態を確認しながら、ノーパンクタイヤの取り付け、部品の交換、錆取り等行いました。ノーパンクタイヤの取り付けでは、コツを掴むまでに時間を要し、講師の指導を受けながら、何度も挑戦していました。

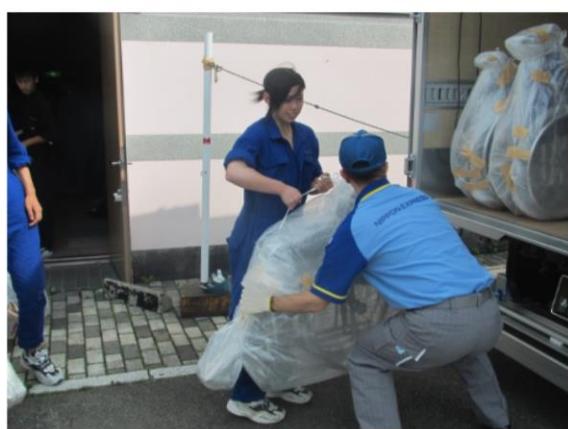


梱包作業



整備が完了した車いすは丁寧に磨き、梱包作業に入りました。初めて行う生徒が多く、神奈川工科大学の梅原さんに見本を見せてもらいながら真剣に取り組んでいました。

トラックに積み込み



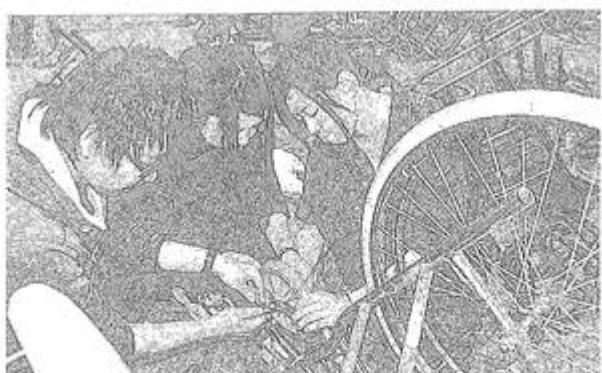
梱包まで完成した車いすは 14 台でした。完成した 14 台は参加した生徒が協力しながらトラックへ積み込みを行い、7 月にスリランカへ届くように移送されました。

みんなで集合写真



整備技術講習会の様子が新聞で紹介されました

岩手日報 2014年6月24日付



車いす修理で「恩返し」
被災地の生徒ら作業

盛岡

使われなくなった車いすを修理して発展途上国などに贈る本年度の「いわて車いすフレンズ」の整備技術講習会は24日、盛岡市三本柳のふれあいランド岩手で開かれ、県内の高校生30人が修理技術を学んだ。沿岸部からも11人が参加し、被災地支援への「恩返し」をしようと作業に励んだ。車いすはタイとスリングかに届ける。被災地の2校を含む6校が参加。福祉用具販売企業の社員らを講師に務めて車いす修理に励む高校生たち

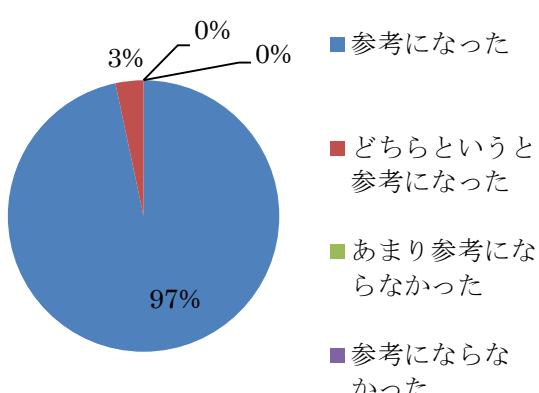
年に生徒たちは車両の表記でタイヤの交換、劣化した部品のメンテナンスやさび取りなどを手掛け、運転された15台に息を吹き込んだ。介護職を目指している大船渡東高等学校の高橋拓磨君は「震災後は多くの人から支援をいいだ。自分たちの力で少しでも恩返しがしたい」と意気込みを語った。

技術職で社会に貢献したいといつも商工高3年の児玉優里花さんは「いつまでも受け身ではない思いで少しだけ世界に貢献したい」と意気込みを語った。自分たちの力で少しでも恩返しがしたい」と意気込みを語った。

県社会福祉協議会が主催する活動は2003年度から始まり、3年連続で開催され、これまでに累計647台をネパールやベトナムなど18カ国と本県被災地に届けている。

いわて車いすフレンズ 車いす修理技術講習会参加者アンケート 集計結果

1 今回の修理技術講習会について



ア 参考になった	97% (29人)
イ どちらかというと参考になった	3% (1人)
ウ あまり参考にならなかった	0%
エ 参考にならなかった	0%
オ 無回答	0%

2 車いす修理に関して難しいと感じていること等

- ノーパンクタイヤの組み込みは複数でやらなければ大変だと感じました。
- タイヤを外す時に、かなり力を使った。
- 工具が足りなかつたので、いろいろなもので代用するのが大変でした。
- 専用の工具が少ない。細かい修理の仕方がわからない。
- ネジやキャスターのスペアが足りなかった。
- 車輪の調節が難しかった。
- タイヤを入れ替える作業はものすごい力が必要である
- 整備をするが完全には直すことが出来ない。
- タイヤの締め加減が難しい。
- 鑄がとりにくい。
- 車いすカバーがない。

3 車いすフレンズ事業について疑問や要望等

- 工具があまり無いので、色々なもので代用するのが大変でした。
- これからも車いすフレンズの活動を続けてほしい。
- 港、空港、現地等に行き実際に見てみたい。

4 講習会に参加してみて

- こういう体験ができる良かったし、東南アジアの方々の役に立てればいいなと思いました。
- 東南アジアのために役立てて良かった。また、こういう機会があったら参加してみたい。とても楽しかった。
- 同じ活動をしている人たちとやるので、新鮮でした。思っていたより楽しかったです。
- 色々な学校の作業を見ることができて参考になった。これからの実習のためになった。
- すごく丁寧にわかりやすく教えていただいてためになりました。ありがとうございました。
- 今日は、参加してみて難しかったが、とてもやりがいがあったし、楽しかった。
- 今回のこと活かし、今後の修理に役立てていきたいです。
- 車いすのタイヤなど治せるようになったし、楽しかったのでよかったです。
- とても参考になった。改善点は特に無いので、これからも頑張ってほしい。
- 初めて学んだ技術がたくさんあり、作業が難しかった。学校の課題研究に役立てたい。

いわて車いすフレンズ活動参加校生徒から

車いすを受け取る方へ メッセージ



使う人の気持ちになって一生懸命直したので大事に使ってください。

僕たちの直した車いすでいろいろな所へ行き、自分のしたいこと、夢をかなえてください。

また壊れたら何度でも直すので、これからもお元気でがんばってください。

自分なりに注意しながら直したので大事に使ってもらえば嬉しいです。

一生懸命に直しましたので大切に使ってほしいです。

修理をしっかりしてありますが、故障したらまたなおしたいです。

体の不自由な方々の助けになりたいと思いながら、心を込めて修理しました。

全員が心を込めて一生懸命修理しました。大切に使っていただければ私たちも嬉しいですし、少しでもお役にたてれば幸いです。

新品に少しでも近づけるように頑張りました。長く使っていただければ嬉しいです。

また壊れたら何度でも直すので、これからもお元気でがんばって下さい。

心を込めて整備しました。少しでも生活に役立ってもらい、少しでも長く使って頂けると嬉しいです。不備があったりするかもしれませんご了承ください。

心を込めて修理したので、役立ててほしいです。楽しい生活が送れるように願っています。

末永く使ってください。

心を込めて修理したので生活に役立ててほしいです。



4 使用済み切手・書き損じハガキ等の提供

修理・整備された車いすは「空飛ぶ車いす」に登録している輸送ボランティアやコンテナ船が各国まで運びます。現地では車いすの寄贈先をコーディネートする現地ボランティアが、施設等に寄贈する調整を行います。

修理した車いすを海外に輸送する場合、国内の空港や船着き場まで車いすを運ぶ「国内輸送費」がかかります。そのため、使用済み切手や書き損じハガキ等を収集し、輸送費用の一部に充てています。

いわて車いすフレンズでも、今年度も多くの方々から使用済み切手、プリペイドカード、書き損じはがきを寄付いただきました。

当活動が広く認知されていることを実感するとともに、県内外から支援・協力をしてくださる方々へ心より感謝申し上げます。寄付いただいた切手・はがき・カードは、公益財団法人日本社会福祉弘済会を通じて活動に役立てています。

なお、近年使用済みプリペイドカードの需要が縮小しているため、今後は使用済み切手や書き損じハガキを中心に収集していきます。

* 車いすを届けてくれる現地コーディネーターがいる国



平成 25 年度・26 年度使用済み切手等の収集ボランティア協力者の紹介

平成 25 年度

No.	寄贈日	提供者氏名	寄贈品
138	2/13	一関市社会福祉協議会花泉支部	使用済み切手
139	2/19	花巻市社会福祉協議会石鳥谷支部	使用済み切手
140	2/20	大和ハウス工業株式会社岩手支店	使用済み切手
141	2/20	盛岡東部産直センター「てんぐの里 106」	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
142	2/24	平金商店「パステル館」	使用済み切手
143	2/24	すばる書店 四街道店	使用済みプリペイドカード
144	2/24	岩手銀行労働組合	書き損じはがき
145	2/26	清水建設株式会社盛岡営業所	使用済み切手
146	2/28	トヨタ紡織東北株式会社	使用済み切手
147	2/28	北上市社会福祉協議会黒沢尻東支部	使用済み切手
148	3/5	奥州市社会福祉協議会水沢ボランティア連絡協議会	使用済み切手 使用済みプリペイドカード 書き損じはがき
149	3/7	株式会社東北油化	使用済み切手
150	3/12	株式会社メディアクルー	使用済み切手
151	3/13	北上市社会福祉協議会黒沢尻東支部	使用済み切手
152	3/14	盛岡市立松園中学校	書き損じはがき
153	3/15	匿名	使用済みプリペイドカード
154	3/18	損害ジャパン岩手支店	使用済み切手 使用済みプリペイドカード 書き損じはがき
155	3/24	協働組合日専連盛岡	使用済みプリペイドカード
156	3/24	盛岡市社会福祉協議会	使用済み切手
157	3/24	一般社団法人岩手県損害保険代理業協会	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
158	3/25	八幡平市立西根第一中学校	使用済みプリペイドカード
159	3/26	すばる書店 四街道店	使用済みプリペイドカード

平成 26 年度

No.	寄贈日	提供者氏名	寄贈品
1	4/1	岩手県林業技術センター	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
2	4/2	岩手県人事委員会	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
3	4/4	インクリメントP(株) 技術品質部 第三技術品質グループ	使用済みプリペイドカード
4	4/4	株式会社栄組	使用済み切手
5	4/7	岩手県県土整備部	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
6	4/7	株式会社胆江日日新聞社	使用済み切手
7	4/9	盛岡広域振興局県税部管理課	使用済み切手
8	4/9	岩手県立美術館	使用済み切手
9	4/10	岩手県社会福祉協議会	使用済み切手
10	4/11	高橋 千代子 さん	使用済みプリペイドカード
11	4/14	新林 美樹子 さん	書き損じはがき
12	4/16	岩手県政策地域部政策推進室	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
13	4/17	吉田 勇孝 さん	使用済み切手
14	4/17	岩手県奥州保健所	使用済み切手
15	4/23	小笠原正喜土地家屋調査士事務所	使用済み切手 書き損じはがき
16	4/24	医療法人岡谷会小泉診療所	使用済み切手 使用済みプリペイドカード 書き損じはがき
17	4/25	裏巣 喜美子 さん	使用済み切手
18	4/25	釜石市社会福祉協議会	使用済み切手 書き損じはがき
19	4/28	すばる書店 四街道店	使用済みプリペイドカード
20	4/28	西根の建設会社	使用済み切手
21	4/30	岩手県労働委員会事務局	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
22	5/7	岩手県県土整備部	使用済み切手 使用済みプリペイドカード

23	5/7	にこトピア一戸	使用済み切手
24	5/7	文教堂書店 行徳店	使用済みプリペイドカード
25	5/9	岩手県立美術館	使用済み切手
26	5/14	又野 勝彦 さん	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
27	5/14	矢巾町観光協会	使用済み切手
28	5/20	奥州市社会福祉協議会	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
29	5/20	一関市社会福祉協議会	使用済みプリペイドカード
30	5/29	太陽生命保険株式会社 盛岡支社	使用済み切手
31	5/29	株式会社 千葉匠建設	使用済み切手
32	5/29	矢巾の椿	使用済み切手 書き損じはがき
33	5/30	北日本銀行	使用済み切手 使用済みプリペイドカード 書き損じはがき
34	5/31	新川 芳江 さん	使用済み切手 使用済みプリペイドカード 書き損じはがき
35	6/2	小山 綾子 さん	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
36	6/3	東日本ハウス盛岡支店	使用済み切手
37	6/9	東京海上日動火災保険株式会社 盛岡支店	書き損じはがき
38	6/10	岩手基礎工業株式会社	使用済み切手 書き損じはがき
39	6/11	藤代 寿子 さん	使用済み切手
40	6/12	匿名	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
41	6/12	盛岡市社会福祉協議会	使用済み切手
42	6/16	紫波町 町民課	書き損じはがき
43	6/16	金子 絵里 さん	使用済み切手
44	6/16	河北印刷	使用済み切手
45	6/23	北上市社会福祉協議会黒沢尻東支部	使用済み切手
46	6/23	トヨタ紡織東北株式会社	使用済み切手

47	6/23	すばる書店 四街道店	使用済みプリペイドカード
48	6/23	株式会社エレック北上	使用済み切手
49	6/25	久慈市社会福祉協議会	使用済み切手 使用済みプリペイドカード 書き損じはがき
50	7/3	盛岡タイムス	使用済み切手
51	7/3	岩手県県土整備部	使用済み切手 使用済みプリペイドカード 書き損じはがき
52	7/7	岩手県立美術館	使用済み切手
53	7/11	都南図書館	使用済みプリペイドカード
54	7/15	株式会社 いわて食品	使用済み切手
55	7/17	税理士法人 つくし会計	使用済み切手
56	7/18	由良 珠恵 さん	使用済みプリペイドカード
57	7/24	岩手銀行労働組合	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
58	7/25	岩手県出納局	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
59	8/4	矢巾町社会福祉協議会	使用済み切手
60	8/4	西野 章子 さん	使用済み切手
61	8/6	岩手中央酪農業協働組合	使用済み切手
62	8/11	小笠原正喜土地家屋調査士事務所	使用済み切手 書き損じはがき
63	8/20	太陽生命保険株式会社 盛岡支社	使用済み切手
64	8/21	吉田 勇孝 さん	使用済み切手
65	8/21	盛岡広域振興局土木部	使用済み切手
66	9/2	岩崎 安男 さん	使用済み切手
67	9/3	医療法人 勝久会	使用済み切手
68	9/7	文教堂書店 行徳店	使用済みプリペイドカード
69	9/8	(株)沼田建設	使用済み切手
70	9/11	岩手県立美術館	使用済み切手
71	9/11	産経新聞盛岡支局	使用済み切手

72	9/16	岩手県環境生活部資源循環推進課	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
73	9/17	都南あけぼの荘	使用済み切手
74	9/17	岩手県国民健康保険団体連合会	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
75	9/19	岩手県立県民生活センター	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
76	9/25	匿名	使用済み切手
77	9/25	山崎 ひとみ さん	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
78	9/25	岩手県出納局	使用済みプリペイドカード
79	10/1	東日本ハウス盛岡支店	使用済み切手
80	10/3	高橋 千代子 さん	使用済みプリペイドカード
81	10/6	盛岡市社会福祉協議会	使用済み切手
82	10/9	上和野 朋子 さん	使用済みプリペイドカード
83	10/14	澤口 進 さん	使用済み切手
84	10/14	関口 勝郎 さん	使用済み切手
85	10/15	すばる書店 四街道店	使用済みプリペイドカード
86	10/16	東日本電通	使用済み切手
87	10/20	岩手県県土整備部	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
88	10/20	いろり俳句会 桑垣 信子 さん	使用済み切手
89	10/21	岩手県司法書士会	使用済み切手
90	10/21	加藤 建助 さん	使用済み切手 書き損じはがき
91	10/27	匿名	使用済み切手
92	10/29	和同産業（株）	使用済み切手
93	10/29	ブリヂストンタイヤいわて販売	使用済み切手
94	10/31	太陽生命保険株式会社 盛岡支社	使用済み切手
95	10/31	岩手県林業技術センター	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
96	11/5	岩手銀行リースデータ	使用済み切手 使用済みプリペイドカード

97	11/6	奥州市社会福祉協議会	使用済み切手 使用済みプリペイドカード 書き損じはがき
98	11/6	岩手東邦運輸倉庫（株）	使用済み切手
99	11/7	岩手県立産業技術短期大学	使用済み切手
100	11/13	澤口 進 さん	使用済み切手
101	11/17	岩手県立美術館	使用済み切手
102	11/25	矢巾町社会福祉協議会	使用済み切手
103	11/27	盛岡広域振興局保健福祉環境部児童障がい福祉課	使用済み切手
104	12/1	有限会社 佐々円工務店	使用済み切手
105	12/1	株式会社 グッドワンリフォーム	使用済み切手
106	12/2	一般社団法人 岩手県治山林道協会	使用済み切手
107	12/5	盛岡タイムス	使用済み切手
108	12/8	小笠原正喜土地家屋調査士事務所	使用済み切手
109	12/8	社団法人 岩手県薬剤師会	書き損じはがき
110	12/11	北上市社会福祉協議会黒沢尻東支部	使用済み切手
111	12/11	エレック北上	使用済み切手
112	12/11	未来屋書店	使用済みプリペイドカード
113	12/11	トヨタ紡織東北株式会社	使用済み切手
114	12/11	奥州市社会福祉協議会	使用済み切手 使用済みプリペイドカード 書き損じはがき
115	12/12	澤口 進 さん	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
116	12/15	インクリメントP(株) 技術品質部 第三技術品質グループ	使用済みプリペイドカード
117	12/15	日本赤十字社岩手県支部北上市地区	使用済みプリペイドカード
118	12/18	高齢者社会貢献活動サポートセンター	使用済み切手
119	12/19	釜石市社会福祉協議会	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
120	12/19	盛岡市社会福祉協議会	使用済み切手
121	12/19	岩手県県土整備部	使用済み切手 使用済みプリペイドカード

122	12/24	釜石市社会福祉協議会	使用済み切手
123	12/25	太陽生命保険株式会社 盛岡支社	使用済み切手
124	12/25	盛岡市立見前南中学校	使用済み切手
125	12/26	東日本ハウス株式会社	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
126	12/26	株式会社大林組盛岡営業所	使用済み切手
127	12/26	紫波町社会福祉協議会	使用済みプリペイドカード
128	1/5	澤口 進 さん	使用済み切手
129	1/5	関口 勝郎 さん	使用済み切手
130	1/6	澤口 進 さん	使用済み切手
131	1/6	株式会社 菊池工業	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
132	1/6	株式会社 吉田産業	使用済み切手
133	1/9	岩手県教育委員会事務局生涯学習文化課	使用済み切手
134	1/13	石母田 歩 さん	書き損じはがき
135	1/13	社団法人 岩手県食品衛生協会	使用済み切手
136	1/13	岩手県県土整備部	使用済み切手 使用済みプリペイドカード
137	1/13	文教堂書店 行徳店	使用済みプリペイドカード
138	1/21	吉田 勇孝 さん	使用済み切手
139	1/22	五日市 喜美代 さん	使用済み切手 使用済みプリペイドカード

(2015年1月22日現在)

*以降は隨時「いわて車いすフレンズ」ホームページで紹介しています。<http://www.iwate-shakyo.or.jp/friends/>

使用済み切手等贈呈式紹介 ご支援・ご協力ありがとうございました



株式会社 損保ジャパン 岩手支店
(現:株式会社 損保ジャパン日本興亜)
寄贈日：平成 26 年 3 月 18 日(火)
寄贈品：書き損じはがき 約 167 枚
(写真右：戦略スタッフ 西野 文隆 様)



協働組合日専連盛岡

寄贈日：平成 26 年 3 月 24 日(月)
寄贈品：使用済みプリペイドカード 25,736 枚
(写真右：高屋 一成 副理事長)



岩手銀行労働組合

寄贈日：平成 26 年 7 月 24 日(木)
寄贈品：使用済み切手 3,770 グラム
使用済みプリペイドカード 1,025 枚
平成 15 年から寄贈いただき本年 12 回目となります。
(写真右：半澤 昌克 執行委員長)

使用済み切手で車いす寄贈支援
県社協に岩手銀行労働組
組員 1064 人
盛岡市の岩手銀行労
長・組員 1064 人
半沢昌克執行委員
長・組員 1064 人
は 24 日、県社会福祉協
議会に使用済みの切手
とプリペイドカードを
寄贈した。県内高校生
らが中心となり車いす
を修理してアジア諸国
の障害者に贈る「いわ
て車いすフレンズ」活
動に役立たれる。
半沢執行委員長と鈴
木拓也書記長が同市三
本柳のふれあいランド
岩手で、県社協の古内
保之事務理事に切手約
3・7 キュ、カード 10
枚を贈呈。半沢執
行委員長は「4~6 月
に組員から集めた。
25 枚を贈呈。半沢執
行委員長は「4~6 月
に組員から集めた。
来年度以降も続けた。
半沢執行委員長(右)
は、2003 年度から
海外 18 国と震災被災
地に車いす計 647 台
を寄贈。切手とカード
は換金され、輸送費の
一部に充てられる。

7 月 25 日付岩手日報に掲載されました。

5 輸送ボランティア

- 本年度は8月に岩手大学留学生1名が輸送ボランティアとして参加しました。
- 11月には株式会社メガネの松田 松田陽二社長がネパールへ訪問し、車いす1台をネパール国立トリブヴァン大学付属病院整形外科に寄贈しました。

＜メガネの松田 松田陽二社長 寄贈の様子＞



＜現地の新聞に掲載されました＞



6 各校今年度の活動紹介

(平成 26 年 12 月 1 日現在)

岩手県立盛岡工業高等学校

【住所】〒020-0863 盛岡市羽場 18-1-1

【TEL 番号】019-638-3141

【FAX 番号】019-638-8134

項目	内容
1 活動形態	授業
2 活動日	毎週木曜日（12時45分～15時35分）
3 活動している生徒数	計 4名（男子 4名／女子 0名）
4 活動している生徒の内訳 (学年・所属学科)	1年生 0名 2年生 0名 3年生 4名
5 修理・整備台数	平成26年度 30台(12月1日現在) そのうち 整備完了車いす 2台 <未梱包 1台 梱包済 1台>
6 修理・整備について	(1) 助成金で購入している消耗品等 <input type="radio"/> 修理用工具類、錆取り剤、潤滑剤、ワイヤーブラシ (2) 活動への地域の支援者について 特になし (3) 地域でのボランティア活動への波及 <input type="radio"/> 南昌病院での訪問修理 (4) 今後取り組んでみたいボランティア活動 <input type="radio"/> 老人ホームなどへの訪問修理
7 当活動に参加している生徒の様子や気づいたこと	<input type="radio"/> 修理した車いすが、世界の様々な人に利用され、役立つことが分かり意識が高まり、積極的に修理していた。
8 当活動を継続していく上での課題・要望など	特にありません。

項目	内容
9 生徒からのコメント <1 年間の活動を振り返り感じたことや、気が付いたこと、修理作業の難しかったことなど>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 細かい部品などが多くあり大変だった ○ ノーパンクタイヤに取り換えるとき、力が必要で大変だった ○ ブレーキの調整が難しかった ○ ダブルナットの調整が難しかった ○ 車いす全体の調整がどこまで求められているか理解できなかった ○ パンクした部分を直すのが大変だった。

学校にて修理作業



岩手県立黒沢尻工業高等学校

【住所】〒024-8518 北上市村崎野 24-19

【TEL 番号】0197(66)4115 【FAX 番号】0197(66)4117

項目	内容
1 活動形態	部活動
2 活動日	毎週火・木曜日（15時45分～17時00分）
3 活動している生徒数	計13名（男子13名）
4 活動している生徒の内訳 (学年・所属学科)	3年生4名（電子機械科1名 電子3名） 2年生9名（機械科3名 電気科1名 電子機械科2名 土木科1名・ 材料技術科2名） 1年生1名（材料技術科1名）
5 修理・整備台数	<input type="radio"/> 平成26年度2～3台（修理可能な車いすの提供が殆どなかった） <input type="radio"/> そのため今年度は、「医療機関からメンテナンス必要な車椅子の提供、整備して納車」を定期的に行つた。また老人福祉施設の車いす整備も行つた。
6 修理・整備について	1 修理・整備に必要な消耗品 <input type="radio"/> ノーパンクタイヤ 2 活動への地域の支援者について <input type="radio"/> 北上和賀ロータリークラブより活動の支援をいただいている。 3 地域でのボランティア活動への波及(例：福祉施設での訪問修理活動など) <input type="radio"/> インターアクトとして北上和賀ロータリークラブと一緒に福祉施設でボランティア活動も行つている。 4 今後取り組んでみたいボランティア <input type="radio"/> 今年新たに始めた医療機関の使用中車いすのメンテナンスを継続したい。
7 当活動に参加している生徒の 様子や気付いたこと	<input type="radio"/> 車いす修理活動以外に募金活動も行つてるので、人のためになることを しているという意識・自覚が芽生えた。
8 当活動を継続していく上で 課題・要望など	<input type="radio"/> 修理可能な車いすの確保

項 目	内 容
9 生徒からのコメント 〈1 年間の活動を振り返り感じたことや、気が付いたこと、修理作業の難しかったことなど〉	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校や福祉施設で車いすの修理をして、地域や人の役に立っていることを実感することができた。 ○ 気付いたことは、車椅子の種類によって仕組みが違ったりしていること。 ○ 難しかったことは、ノーパンクタイヤに履き替えるのに力とこつが入ること。車輪から古いチューブを外すのに大変なタイプの車いすがある。

修理作業の様子



修理した車いす



岩手県立水沢工業高等学校

【住所】〒023-0003 奥州市水沢区佐倉河字道下 100-1

【TEL 番号】0197-24-5155 【FAX 番号】0197-24-5156

項目	内容
1 活動形態	授業
2 活動日	毎週 金 曜日 (12 時 35 分～15 時 25 分)
3 活動している生徒数	計 8 名 (男子 8 名／女子 0 名)
4 活動している生徒の内訳 (学年・所属学科)	1年生 0 名 2年生 0 名 3年生 8 名
5 修理・整備台数	平成26年度 24 台(12月1日現在) そのうち 整備完了車いす 16 台 <未梱包16台 梱包済 0台>
6 修理・整備について	1 助成金で購入している消耗品等 ○ パーツクリーナー、サビ取り剤、ウエス 2 活動への地域の支援者について ○ 奥州市社会福祉協議会、社会福祉法人友愛会、一般の方からの車いすの提供 3 地域でのボランティア活動への波及 ○ 奥州市社会福祉協議会を窓口に車いすの整備・修理の実施 4 今後取り組んでみたいボランティア活動 ○ 市内の車いすを配置してある施設の整備
7 当活動に参加している生徒の様子や気づいたこと	○ 今年度は8名での活動となった。年々、活動する人数が増えている。本校生徒は、ほとんどの生徒が自転車で登下校しており、パンク修理など自ら行う者が多い。普段の生活から培った整備技術で、アジア各国の皆さん役に立ちたいという気持ちから参加した生徒もいるようだ。 ○ 目的意識がはっきりしており、分解・組み立て作業を好む生徒が多いためか、6月の講習会から作業がスムーズであった。更なる技術の習得と仲間との交流の機会が自信となり学校に戻ってからも、活発に活動を展開していた。
8 当活動を継続していく上での課題・要望など	○ 整備済み車いすの台数が多くなり、運んでいただきたい場合の情報を発信していただきたい。 ○ 岩手県内の車いす部品の販売店があれば教えていただきたい。

項目	内容
9 生徒からのコメント 〈1年間の活動を振り返り感じたことや、気が付いたこと、修理作業の難しかったことなど〉	<ul style="list-style-type: none"> ○ 車いすを初めて修理した時は、タイヤをチューブからノーパンクタイヤに交換する作業で何回やっても上手に取り付けることができませんでした。車輪の調節も上手にできず、真っ直ぐ走らせることができませんでした。整備技術講習会では、作業方法を改めて見直し、作業時間を短縮させることができました。何回も失敗しましたが、友達と協力し、たくさんの車いすを修理することができたので良かったです。 ○ 1年間の車いすボランティアを通して色々な事を学ぶことができました。慣れるまで車いすを修理するのはとても大変でしたが、自分が修理した車いすを必要としてくれている人がいると思うとやりがいがあって楽しかったです。 ○ 約1年間いわて車いすフレンズの活動をしてきて、錆取りはなかなか落ちず大変でした。作業中は皆真面目に作業していたがその中でも、話をしたりして、楽しく充実した活動をすることができました。その中でいろいろ知識を得ると同時に人として成長することができたと思います。 ○ 車いす修理を1年間してみて、誰かのためにになることをするのは、良いことだと思いました。最初は修理の仕方が、わからない所もあって作業がうまく進まないこともありましたが、色々な人に教えてもらい、作業をしていくうちに、発見することもあって、とても良い活動になりました。 ○ 初めて車いすを修理した時は、何が何だかわかりませんでした。どこをどうやって修理すれば良いのかメンバーと話し合いながら修理・整備をしていました。話し合いながらやった結果、みんなそれぞれ構造を理解することができました。 ○ いわて車いすフレンズの活動を通して、少しでも必要とされている方々の役に立っていることを改めて知ることができました。作業では知識がゼロの状態から始まり、ちゃんと直した車いすを、受け取る方々に渡せるか不安でした。活動していく内にそう言った知識をしっかりと学んでいくことができ、自分としてはちゃんとした車いすを渡せたと思います。 ○ 1年間車いす修理の活動を通して、人のために活動する素晴らしいや、大変を感じました。私が車いす修理をして大変だったと思うのは、ノーパンクタイヤの取り付けです。ノーパンクタイヤは固いので、力が必要でした。また、錆取りも場合によってはひどいものもあったので、きれいにすることが大変でした。でも、修理が終わったら達成感を味わうことができました。 ○ 何の知識も無いままで車いす修理が始まりました。先生に教わったり講習会に行って教えてもらったりと、大変なこともありましたが、技術と知識を多く得ることができて良かったです。一番楽しかったことは、ノーパンクタイヤの取り付けでした。楽しくみんなで協力して1年間やり通すことができて良かったです。

奥州市水沢区ボランティアフェスティバルにて修理作業



岩手県立一関工業高等学校

【住所】〒021-0902 一関市萩荘字釜ヶ渕 50 番地

【TEL 番号】0191-24-2331 【FAX 番号】0191-24-4540

項目	内容
1 活動形態	授業
2 活動日	毎週 木曜日 (13時30分~15時20分)
3 活動している生徒数	計 4 名 (男子 4 名 / 女子 0 名)
4 活動している生徒の内訳 (学年・所属学科)	1年生 0 名 2年生 0 名 3年生 4 名
5 修理・整備台数	平成26年度 10台(12月1日現在) そのうち 整備完了車いす 10台 <未梱包 2台 梱包済 0台>
6 修理・整備について	(1) 助成金で購入している消耗品等 <input type="radio"/> ノーパンクタイヤ (2) 活動への地域の支援者について 特になし (3) 地域でのボランティア活動への波及 <input type="radio"/> 活動環境が整備されましたので、次年次以降検討したい。 (4) 今後取り組んでみたいボランティア活動 <input type="radio"/> 訪問修理活動
7 当活動に参加している生徒の 様子や気づいたこと	<input type="radio"/> ボランティア活動に対する意識や意欲が高まった。 <input type="radio"/> 具体的に活動成果を理解すると、生徒たちのやる気ががぜん変化する。
8 当活動を継続していく上での 課題・要望など	<input type="radio"/> 腐食、汚れ、破損があり廃棄せざるを得ない車いすの資源回収(リサイクル)への取り組み <input type="radio"/> 活動をしている学校間の交流

項 目	内 容
9 生徒からのコメント 〈1年間の活動を振り返り感じたことや、気が付いたこと、修理作業の難しかったことなど〉	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1年間を通して、最初の頃は経験も知識も無かったのですが、講習会に参加して色々と学ぶことができ、その後学校での活動にとても役に立ちました。 ○ 修理した車いすが増える度に、修理技術が上達し達成感がありました。ノーパンクタイヤは1人では難しいので協力が大切だなと感じました。

修理作業の様子



岩手県立大船渡東高等学校

【住所】〒022-0006 大船渡市立根町字冷清水 1 – 1

【TEL 番号】0192-26-2380 【FAX 番号】0192-27-3501

項目	内容
1 活動形態	授業
2 活動日	毎週 金 曜日 (9 時 55 分~12 時 45 分)
3 活動している生徒数	計 5 名 (男子 5 名／女子 0 名)
4 活動している生徒の内訳 (学年・所属学科)	1 年生 0 名 2 年生 0 名 3 年生 5 名
5 修理・整備台数	平成 26 年度 5 台(12 月 1 日現在) そのうち 整備完了車いす 5 台 <未梱包 0 台 梱包済 5 台>
6 修理・整備について	(1) 助成金で購入している消耗品等 <input type="radio"/> 鋸取り剤・研磨剤・グリス・パーツクリーナー等 (2) 活動への地域の支援者について <input type="radio"/> 地域の方に使用しなくなった車椅子の寄贈を受けることができた。 (3) 地域でのボランティア活動への波及 <input type="radio"/> 地域の方にも本校での活動が知られるようになり、使用しなくなった車椅子の寄贈を受けることができた。 (4) 今後取り組んでみたいボランティア活動 <input type="radio"/> 生徒が興味を持った活動があれば参加してみたい。 ※学校全体では地域の祭の屋台のボランティア・募金活動などに参加している。
7 当活動に参加している生徒の様子や気づいたこと	<input type="radio"/> 以前に比べてボランティア活動に興味を持った。 <input type="radio"/> 福祉施設への就職のきっかけのひとつになったと思う。
8 当活動を継続していく上で課題・要望など	<input type="radio"/> 他の高校との交流の機会がもう少しあればよいのではないか。

項目	内 容
9 生徒からのコメント (1 年間の活動を振り返り感じたことや、気が付いたこと、修理作業の難しかったことなど)	<ul style="list-style-type: none"> ○ いわて車いすフレンズの活動を1年間振り返り感じたことは、自分はボランティア活動の大切さを学びました。車いすを修理する上で、ノーパンクタイヤ、部品のことなど、難しかったことが多かったけれども、1つ1つわからないことを聞くなどわかるように努力して整備しました。6月の車いす整備技術講習会で、他の学校の人と協力して活動したこと思い出の一つです。この活動が世界の人たちのためになり、自分は前よりもボランティア活動に興味を持ちました。これからもボランティア活動に進んで参加して行きたいです。 ○ 私たちは、この1年間の中で車いすを修理してきましたが、最初は修理の仕方などが分からず苦労しました。特にノーパンクタイヤに直す作業が難しかったです。この作業は力作業が必要でとても疲れました。この車いすが必要な人に届けば生活が楽になると思えばとても頑張る気持ちになりました。 ○ 最初は作業のやり方などわからなかったけど、やっているうちにわかったので良かったです。特にタイヤの作業ができるようになったのでうれしかったです。 ○ 修理するときに難しいところがあったが楽しく活動することができたので良かった。来年、修理をする後輩も頑張ってほしいと思います。 ○ ノーパンクタイヤに変えるときなど難しいところもあったけど、楽しくできたので良かった。

修理作業の様子



岩手県立釜石商工高等学校

【住所】〒026-0002 釜石市大平町 3-2-1

【TEL 番号】0193-22-3029 【FAX 番号】0193-31-1533

項目	内容
1 活動形態	授業
2 活動日	毎週 金 曜日 (12 時 00 分～15 時 25 分)
3 活動している生徒数	計 5 名 (男子 2 名／女子 3 名)
4 活動している生徒の内訳 (学年・所属学科)	1 年生 1 名 2 年生 1 名 3 年生 3 名
5 修理・整備台数	平成 26 年度 6 台(12 月 1 日現在) そのうち 整備完了車いす 6 台 <未梱包 6 台 梱包済 0 台>
6 修理・整備について	(1) 助成金で購入している消耗品等 ○ パーツクリーナー 錆取り剤 ピカール など (2) 活動への地域の支援者について ○ 釜石市社会福祉協議会のご協力により、活動の機会をいただいております。 (3) 地域でのボランティア活動への波及 ○ 福祉施設での訪問修理活動 (予定) (4) 今後取り組んでみたいボランティア活動
7 当活動に参加している生徒の様子や気づいたこと	○ 車いすを通じて地域のため、ひいては世界のためという認識が活動を継続する中で生まれ、真剣に活動する様子が印象的であった。 ○ ものを大切にする意識や自主的な心が成長したと感じている。
8 当活動を継続していく上での課題・要望など	○ 今年度は早い時期に技術講習会を実施していただきありがとうございます。生徒たちが「いわて車いすフレンズ」の一員であることを自覚し、意欲的に取り組んでくれました。活動していく中で、作業が行き詰まる場面がありアドバイスをいただく環境があればと思います。 ○ 市町村の社会福祉協議会のご支援がなければ、活動できないと感じております。今後ともよろしくお願ひいたします。

項目	内容
9 生徒からのコメント 〈1年間の活動を振り返り感じたことや、気が付いたこと、修理作業の難しかったことなど〉	<ul style="list-style-type: none"> ○ 部品の名前を覚えるのが難しかった。役に立てたと思う。 ○ 高校生である自分が人の役に立てるのか不安でしたが、いわて車いすフレンズで話を聞いた時に、受け取った方が涙を流して喜んでいた姿を見て自分の力でも誰かの役に立てることを知り、うれしく、またやりがいを感じました。心から車いすフレンズ活動に取り組んで良かったです。 ○ 自分の修理した車いすが、海外の方々に届いて実際に役立ったと思うと、うれしくなります。車いすを修理する手順を間違えてしまうと、安全だと思い乗っている方々にケガをさせてしまうかもしれないので、細心の注意を払って作業するべきです。車いすが完成した時の充実感や、やりきった気持ちは素晴らしいです。 ○ 細かい部品のところや、ベアリングの球を外して掃除をするところが難しかった。タイヤをノーパンクタイヤに変えるところが大変でした。いわて車いすフレンズに参加して、しっかりと整備の仕方などを細かく教えてもらうことができ、学校の授業でも教えてもらったことをしっかりと活かすことができた。自分たちが修理した車いすが一人でも多くの方々の役にたってくれればいいなと思います。

修理作業の様子



岩手県立宮古工業高等学校

【住所】〒027-0202 宮古市赤前第1地割81番地

【TEL 番号】0193-67-2201 【FAX 番号】0193-67-2215

項目	内容
1 活動形態	授業
2 活動日	毎週 金 曜日 (12 時 40 分～15 時 30 分)
3 活動している生徒数	計 5 名 (男子 5 名／女子 0 名)
4 活動している生徒の内訳 (学年・所属学科)	1年生 0 名 2年生 0 名 3年生 5 名
5 修理・整備台数	平成 26 年度 8 台(12月 1 日現在) そのうち 整備完了車いす 8 台 <未梱包 台 発送済 5 台>
6 修理・整備について	1 助成金で購入している消耗品等 ○ 現時点での支援は受けおりませんが、パンクレスタイヤを希望します。 2 活動への地域の支援者について 特記事項なし。 3 地域でのボランティア活動への波及 ○ 管内小中学校への車いす寄贈 (3 台) 4 今後取り組んでみたいボランティア活動 ○ 管内・県内小中学校への車いす寄贈 ○ 福祉施設等への訪問修理
7 当活動に参加している生徒の様子や気づいたこと	○ これまで「車いす」を利用したことのない生徒らが、分解・修理を行っていく中で、利用する相手のことを思いながら懸命に、丁寧に作業していく雰囲気が時間と共に育つていった。修理を終えた車いすに試乗し、嬉しそうな笑顔で梱包し、発送を待っている姿はとても美しいものであった。
8 当活動を継続していく上での課題・要望など	特になし。

項目	内容
<p>9 生徒からのコメント 〈1 年間の活動を振り返り感じたことや、気が付いたこと、修理作業の難しかったことなど〉</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 車いすは壊れても修理すれば再度使用することができますが、壊れる前から丁寧に使って、手入れをしっかりすれば、長い期間使うことができると思うので、利用する人には丁寧に使ってほしいと思います。 ○ 同じような作業が続き、集中力が必要で何度も気持ちが折れそうになりましたが、体の不自由な人のために一台でも多くの車いすを届けたい一心で、全員で協力しながら作業しました。貴重な体験ができる、わたしも成長でき、心より感謝しています。

修理作業の様子



岩手県立久慈工業高等学校

【住所】〒028-8201 岩手県九戸郡野田村大字野田 26-62-17

【TEL 番号】0194-78-2123 【FAX 番号】0194-78-4190

項目	内容
1 活動形態	授業
2 活動日	毎週 金曜日 (12 時 35 分 ~ 15 時 25 分)
3 活動している生徒数	計 3 名 (男子 3 名 / 女子 0 名)
4 活動している生徒の内訳 (学年・所属学科)	1 年生 0 名 2 年生 0 名 3 年生 3 名
5 修理・整備台数	平成 26 年度 3 台 (12 月 1 日現在) そのうち 整備完了車いす 3 台 <未梱包 台 梱包済 台>
6 修理・整備について	1 助成金で購入している消耗品等 ○ 鋸取り・研磨剤等 2 活動への地域の支援者について ○ 地元の自転車店から技術指導をいただいている 3 地域でのボランティア活動への波及 4 今後取り組んでみたいボランティア活動
7 当活動に参加している生徒の 様子や気づいたこと	特にありません
8 当活動を継続していく上で 課題・要望など	○ 活動を希望する生徒の人数変動によって車椅子修理台数に差が生じるため多くの台数を依頼されても大変である。

項目	内容
9 生徒からのコメント 〈1 年間の活動を振り返り感じたことや、気が付いたこと、修理作業の難しかったことなど〉	<p>○ 錆落としやノーパンクタイヤに交換するときが大変だった。 修理については担当の先生がよく把握していたので苦労することはありませんでしたが、依頼された台数が多くて全部修理できなかった。 修理する車いすが届いてから一生懸命に取り組みました。時間が少なく大変でした。</p>

修理作業の様子



修理した車いす



岩手県立福岡工業高等学校

【住所】〒028-6103 岩手県二戸市石切所字火行塚 2-1

【TEL 番号】0195-23-3315 【FAX 番号】0195-23-3522

項目	内容
1 活動形態	活動休止中
2 活動日	毎週 曜日 (時 分 ~ 時 分)
3 活動している生徒数	計 名 (男子 名 / 女子 名)
4 活動している生徒の内訳 (学年・所属学科)	1 年生 名 2 年生 名 3 年生 名
5 修理・整備台数	平成 26 年度 台 (12 月 1 日現在) そのうち 整備完了車いす 台 <未梱包 台 梱包済 台>
6 修理・整備について	1 助成金で購入している消耗品等 2 活動への地域の支援者について 3 地域でのボランティア活動への波及 4 今後取り組んでみたいボランティア活動
7 当活動に参加している生徒の 様子や気づいたこと	
8 当活動を継続していく上での 課題・要望など	

岩手大学

【住所】〒020-8551 盛岡市上田 4-3-5

【TEL 番号】019-621-6291 【FAX 番号】019-621-6291

設問	内容
1 活動形態	課外活動
2 活動日	毎週__曜日（__時__分～__時__分）
3 活動している生徒数	計__名（男子__名／女子__名）
4 活動している生徒の内訳 (学年・所属学科)	1年生__名 2年生__名 3年生__名
5 修理・整備台数	平成26年度__台(12月1日現在) そのうち 整備完了車いす__台 <未梱包__台 梱包済__台>
6 修理・整備について	1 助成金で購入している消耗品等 <input type="radio"/> 修理作業を行なっていないため、5～6年前から頂いていない 2 活動への地域の支援者について 特になし 3 地域でのボランティア活動への波及 <input type="radio"/> 地域における活動は特にないが、2年前から学内における活動に発展した。修理した車いすのチェックを兼ねて構内バリアフリー調査を行ない、結果を学生ボランティアとともにまとめることで、本学構内のバリアフリーマップを冊子版とWeb版で作成した。 4 今後取り組んでみたいボランティア活動 特になし
7 当活動に参加している生徒の様子や気づいたこと	<input type="radio"/> 今年度から本活動を本学留学生に周知し、母国ための輸送ボラを提案している。 <input type="radio"/> 今年度は2名の留学生から協力の申し出があり、1名は6/23の整備講習会へ参加し、もう1名は輸送ボラになった。空港と航空会社の手違いで車いすを輸送することはできなかつたが、本活動への理解と支援の輪が広がりつつある。
8 当活動を継続していく上での課題・要望などを記入ください	<input type="radio"/> 本学工学部の学科改組により、本格的な修理活動は平成21年度で一度終了した。新たな学科の学生実験においても構内バリアフリー調査を行なっているが、時間の制約から修理作業まで取りかかれていない。新たな学生実験や課外活動として再開できるよう検討している。

○ 本活動は学生や生徒の奉仕精神や頑張りの上に成り立っており、彼らのやりがいや達成感を大切にしたいと考えている。学生や生徒が修理した車いすに不備がないのであれば【そのまま発送】し、不備があるのであれば【修理した学校へ再修理を要請】して頂きたい。提供された廃車いすを全て修理するのではなく、寄贈予定先のニーズに合ったものを選別した上で参加校へ修理を依頼することも必要であろう。発足 10 年を越える活動であるが、参加校同士の横のつながりもほとんどない。余り部品の授受や修理方法の相互確認などやれることははあるはずである。十分協力できていない身の勝手な意見ではあるが、教育効果や達成感など活動の【質】の向上を期待したい。

後輩に向けてメッセージ

盛岡工業高等学校

- 分解、組み立て、調整の大切さパンクの修理の知識を身に付けることができます
- 病院などに行き、車いすを直すことで地域に役立っているという通り甲斐を得ることができます

一関工業高等学校

- 一人ではできない作業もあるのでメンバーと協力し合い仲良く頑張ってください。
- 人のために作業していくことは楽しいと思うので積極的に取り組んでください。

水沢工業高等学校

- 最初はわからないことがあると思いますが、先生や講習会で修理方法を学び、使用者の安全を第一に考えて、一台でも多くの車いすを直してください。
- 毎回同じ作業の繰り返しで、正直結構大変なのですが、とてもやりがいのあるボランティアなので頑張ってください。
- 主に車いすを直す作業が中心で同じ作業の繰り返しですが、人の役に立つことのできるやりがいのある活動です。少しでも多くの車いすを直せるように頑張ってください。
- はじめのうちは、わからない所もあると思いますが、だんだん分かってくると思うので頑張ってください。
- 最初はわからないことも多いと思いますが、先生に助けていただいたり、先輩方の残した資料などをもとにしてきちんと整備できるように頑張ってください。
- はじめは知識が無く大変ですが、やっていくうちに段々作業を覚えていくと思うので、一生懸命、少しでも多くの車いすが直せるように頑張ってください。
- 車いすの修理の手順や、工具の使い方をしっかり覚えていると、作業効率が上がると思います。車いす一台一台故障の具合や場所が違うので、しっかり見極めをして、故障の見落としをしないようにしてください。大変なこともありますが、達成感を味わえるので頑張ってください。
- 私たちは、車いす修理に関する知識がほぼゼロの状態からスタートしましたが、先生や講習会で教えてもらえるので大丈夫です。色々な技術や知識が深まり、多くの人の役に立つことのできる素晴らしい取り組みです。

大船渡東高等学校

- このいわて車いすフレンズの活動を通して、ボランティアの活動の大切さを知りました。自分たちが修理した車いすが世界の求めている人たちに届き、学校に通えるようになったりと、人の人生を変えるかもしれないのです。自分たちの活動が世界の人々を助ける事につながること、この喜びを知ってほしいので、自ら進んで参加してみてください。
- 車いすが必要な方へしっかり修理をして活動してほしいです。楽しく活動してほしいです。
- 楽しく活動ができるので頑張ってほしいです。
- 明るく楽しく活動してほしい。
- 難しいところもあるけど頑張ってほしい。

久慈工業高等学校

- とてもよい活動だと思うので来年もぜひ続けてほしい。
- 修理にかかわるいろいろなことを学ぶことができてよかったです。
- ボランティア活動を通じて多くのことを学べたので来年もぜひ続けてほしい。

黒沢尻工業高等学校

- 過酷な環境で使われることも多いので、丁寧に直してください。

釜石商工高等学校

- 究張ってください。
- 人が使う物なので、しっかりと整備をした方がいいと思います。安全な車いすを作ってください。

宮古工業高等学校

- この車いす修理は、人の役にも立てるし、私たち高校生が社会に貢献できる数少ない機会だと思うので、この先も継続してほしいと思います。
- 世の中には車いすを必要としている人が沢山いると思います。誰かの役に立ちたい、社会に貢献したい、私はこのような気持ちが大切だと思います。この先も是非、活動を継続してほしいと強く思います。
- 慣れない作業で大変だとは思いますが、体の不自由な方々のためだと思い、一生懸命作業してほしいと思います。

平成 26 年度 いわて車いすフレンズ
活動報告書

発行日／平成 27 年 2 月



編集・発行／岩手県社会福祉協議会 地域福祉企画部
ボランティア・市民活動センター
(担当：佐藤寛徳・田口美樹)
〒020-0831 盛岡市三本柳 8-1-3 ふれあいランド岩手内
TEL:019-637-9711 FAX:019-637-7592
E-mail:vc-1@iwate-shakyo.or.jp
ホームページ／<http://iwate-volunteer.jp/>